

# 畑作技術情報

発行 令和4年8月2日

第4号

たいせつ農業協同組合

営農部 農産販売課

本所 営農センター 57-2357

支所 営農センター 87-4111

## 春播き小麦の適期収穫に向けて

### ◆収穫の準備

- ・特に以前作付けしていた作物の野良生えが見受けられる場合は麦に混入しないよう、事前の抜き取りを徹底しましょう。
- ・コンバインによる収穫適期は秋まき小麦と変わらず子実水分が **23%以下** になってからです。ただ春まき小麦の場合、子実水分は穂によってばらつきやすいため、ほ場全体を見て慎重に判断しましょう。
- ・成熟期(子実水分40%)以降は、好天が続くと急激に水分が低下する(1日当たり約2~3%)ため、こまめに子実水分を測定し、収穫適期の判断に努めます。

※本所営農センター・支所営農センター・ライスセンターに水分計を設置しておりますのでご活用ください。

## 小麦収穫後のほ場管理について

### 1. 麦稈を有効活用しましょう

収穫後の麦稈は速やかに搬出して堆肥化に努めましょう。また、土壤病害が発生していないほ場で直接麦稈をすき込む際には、浅め(5cm程度)にすき込むようにしましょう。

### 2. 耕起前の雑草処理を実施しましょう

次年度へ向け、連作ほ場などでは特に雑草の発生が多くなり、病害・収量・刈り取り作業に大きな影響を与えるため耕起前に必ず雑草処理を徹底して下さい。

※ただし、ラベルに記載されている注意事項を必ず守り、ドリフト低減ノズル等の器具の使用を基本として農薬の適正使用、ドリフトの防止に努めましょう。

除草剤名	適用雑草	使用時期	10a 当り薬量	安全使用基準
ラウンドアップ マックスロード	雑草茎葉散布 一年生雑草	耕起または播種前まで (雑草生育期)	200ml~ 500ml	3回
タッチダウンiQ	耕起前雑草茎葉散布 多年生雑草	耕起3日以前 (雑草生育期)	500ml~ 750ml	1回
クサトリキング	耕起前雑草茎葉散布 多年生雑草	耕起前まで (草丈30cm以下)	250ml~ 500ml	3回

### 3. 土壌 pH の確認と矯正

秋まき小麦作付予定ほ場では土壌診断を実施し、ほ場の状態を確認して土壌改良しましょう。目標 pH は 6.0 です。

農作業事故には十分注意しましょう!